

一定の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）〔投資信託〕

| 1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています） | |
|--|--|
| 金融商品の名称・種類 | つみたて米国株式（S & P 5 0 0） |
| 組成会社（運用会社） | 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 |
| 販売委託元 | 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 |
| 金融商品の目的・機能 | 米国の株式市場（S & P 5 0 0 指数（配当込み、円換算ベース））の値動きに連動する投資成果をめざします。 |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | 本商品は、中長期の資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容する方のうち、分配金の受け取りを抑制し、信託財産の成長を優先させたい方を想定しております。なお本商品は、非課税制度「NISA」の「つみたて投資枠」の対象商品として、長期の積立・分散投資を行う投資初心者や幅広い年代の方にとって利用しやすい商品となっています（「成長投資枠」としてもご利用いただけます）。 |
| パッケージ化の有無 | ありません。 |
| クーリング・オフの有無 | クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。 |

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、相応しいという根拠は何か。
- ・この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ・この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット、デメリットがあるのか。

| 2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります） | |
|---|---|
| 損失が生じるリスクの内容 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 価格変動リスク 運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 ■ 為替変動リスク 為替相場の変動による影響を受けます。 ■ 信用リスク 投資先や取引先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。 ■ 流動性リスク 市場の流動性が低く、想定より不利な価格での取引や取引自体が行えなくなることによる影響を受けます。 |
| 【参考】過去1年間の収益率 | 40.1%（2024年6月末現在） |
| 【参考】過去5年間の収益率 | 平均 21.1% 最低 -7.2%（2020年3月） 最高 55.3%（2021年3月） （2019年7月末～2024年6月末における各月末の直近1年間の騰落率の平均、最低、最高値） ※ファンドの騰落率にはベンチマークを用いています。詳しくは交付目論見書を参照ください。 |

※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「投資リスク」「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ・相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

| 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します） | |
|------------------------------|---|
| 購入時に支払う費用（販売手数料など） | ありません。 |
| 継続的に支払う費用（信託報酬など） | 信託報酬率 年率0.22%（税抜 年率0.20%） 信託報酬については、交付目論見書を必ずご覧ください。 その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。 |
| 運用成果に応じた費用（成功報酬など） | ありません。 |

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は交付目論見書の「手続き・手数料等」「ファンドの費用・税金」「ファンドの費用」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

- ・私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ・費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還の場合があります。

この商品に解約手数料や信託財産留保額は生じません。

市場の閉鎖、海外の銀行の休業日の場合等、換金・解約ができないことがあります。

※詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」「お申込メモ」に記載しています。

次のような質問があれば、お問い合わせください。

・私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

ファンドの純資産総額に対して年率0.099%（税抜 年率0.09%）

これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。

当社は、この商品の組成会社との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当社の営業員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価される場合はありません。

※利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページの「利益相反管理方針」をご参照ください。

（URL）<https://www.nissan-sec.co.jp/im/contrariety/>

次のような質問があれば、お問い合わせください。

・あなたの会社が高額の手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISAの成長投資枠・つみたて投資枠、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

この商品はNISAの成長投資枠およびつみたて投資枠の対象です。当社において、iDeCoでの取扱いはありません。

・分配金：所得税及び地方税を配当所得として課税（普通分配金に対して20.315%）

・換金（解約）時及び償還時：所得税及び地方税を譲渡所得として課税（換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%）

課税上は株式投資信託として扱われ、分配時、換金・償還時の所得に課税されます。

※詳細は交付目論見書の「お申込みメモ 課税関係」、「ファンドの費用・税金 税金」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当社Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当社）が作成した「契約締結前交付書面」

この商品の契約締結前交付書面はありません。また、目論見書補完書面は当社のWebサイトには掲載されておりません。最寄りの取扱い各店へご請求下さい。

組成会社が作成した「目論見書」

<https://www.am.mufg.jp/fund/253833.html>

リンク先から、「交付目論見書」をご確認下さい。



金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、印刷物でお渡しします。